

大谷大学社会学会公開講演会

矯正の現状と課題

地域とのつながり 地域資源の活用の模索

矯正施設の役割とは、被収容者の更生、出所後の社会で健全な生活を送れるように被収容者の更生をはかることにあります。その更生を促進するために、収容中および出所後の地域資源の活用は必須のものとなっています。

この講演会では、京都拘置所 所長の西岡慎介さんに、地域との連携を中心に矯正の現状と課題についてお話しいただきます。

**入場
無料**

日程 12月6日（木）

時間 3限（13時から14時30分）

会場 K304教室（慶聞館3階）

講師 西岡慎介さん（京都拘置所 所長）

授業の一環として2回生を対象に行いますが、
一般の方々のご来聴を歓迎いたします

主催

大谷大学文学部
社会学科